



自転車国内販売動向調査月報

平成 20 年 5 月分

この月報は、当協会が実施している全国 100 標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が 3 人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計： 全国を 9 地域に分け、合計で 100 店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東： 茨城、栃木、群馬
 北陸： 新潟、富山、石川、福井
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

販売： 1店当たり 18.5 台、前月比 39.9% 減

車種別構成比： シティ車 19.6%、ホーム車 32.2%、折りたたみ車 2.8%、子供車 8.9%、幼児車 2.8%、マウンテンバイク 5.1%、スポーツ車 9.3%、電動アシスト車 5.6%（中古車 13.1%）

1. 調査店 1 店舗当たりの販売台数（総合）

[全国 9 地域 店舗： 100]

(平成 20 年 5 月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1 店 当 たり 販 売 高							
	本 月		前 月		対前月比	前 年 同 月		対前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シ テ ィ 車	4.2	19.6	10.3	30.7	40.8	4.4	21.4	95.5
ホ ー ム 車	6.9	32.2	11.4	34.0	60.5	6.6	32.0	104.5
折りたたみ車	0.6	2.8	1.0	3.0	60.0	0.9	4.4	66.7
子 供 車	1.9	8.9	3.0	9.0	63.3	1.8	8.7	105.6
幼 児 車	0.6	2.8	0.8	2.4	75.0	0.6	2.9	100.0
マウンテンバイク	1.1	5.1	0.9	2.7	122.2	0.8	3.9	137.5
ス ポ ー ツ 車	2.0	9.3	1.8	5.4	111.1	1.5	7.3	133.3
電動アシスト車	1.2	5.6	1.5	4.5	80.0	1.2	5.8	100.0
合 計	18.5	86.4	30.8	91.9	60.1	17.8	86.4	103.9
中 古 車	2.8	13.1	2.7	8.1	103.7	2.8	13.6	100.0
総 合 計	21.4	100.0	33.5	100.0	63.9	20.6	100.0	103.9
モーターバイク	0.8	3.7	1.1	3.3	72.7	1.1	5.3	72.7

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成20年5月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	4.4 17.5	5.4 21.4		3.0 11.9	1.3 5.2	1.7 6.7	2.1 8.3	1.9 7.5	20.4 81.0	4.8 19.0	25.2 100.0	1.1 -
北関東 (5店)	4.0 27.0	6.0 40.5	0.2 1.4	1.2 8.1	0.4 2.7	0.2 1.4	0.2 1.4	1.0 6.8	13.2 89.2	1.6 10.8	14.8 100.0	2.2 -
関南東 (20店)	3.7 17.1	9.7 44.9	0.8 3.7	1.6 7.4	0.3 1.4	1.3 6.0	1.6 7.4	1.4 6.5	20.2 93.5	1.5 6.9	21.6 100.0	0.9 -
北陸 (7店)	2.7 13.4	5.1 25.4	0.4 2.0	1.3 6.5	0.3 1.5	0.4 2.0	4.9 24.4	1.6 8.0	16.7 83.1	3.4 16.9	20.1 100.0	0.6 -
中部 (13店)	6.6 20.7	12.4 38.9	1.0 3.1	3.3 10.3	0.6 1.9	1.5 4.7	2.3 7.2	0.9 2.8	28.6 89.7	3.3 10.3	31.9 100.0	0.2 -
京阪神 (14店)	5.9 26.9	6.3 28.8	1.0 4.6	1.9 8.7	1.2 5.5	0.4 1.8	1.9 8.7	1.7 7.8	20.3 92.7	1.6 7.3	21.9 100.0	1.2 -
近畿 (6店)	1.3 9.8	2.0 15.2	0.2 1.5	0.8 6.1	0.5 3.8	1.0 7.6	1.3 9.8	0.7 5.3	7.8 59.1	5.3 40.2	13.2 100.0	0.8 -
中国・四国 (10店)	3.4 22.4	3.3 21.7	0.2 1.3	1.7 11.2	0.2 1.3	0.7 4.6	2.5 16.4	0.5 3.3	12.5 82.2	2.7 17.8	15.2 100.0	0.4 -
九州 (10店)	2.7 17.1	5.5 34.8	0.5 3.2	1.1 7.0	0.4 2.5	1.5 9.5	1.1 7.0	0.6 3.8	13.4 84.8	2.4 15.2	15.8 100.0	0.0 -
合計 (100店)	4.2 19.6	6.9 32.2	0.6 2.8	1.9 8.9	0.6 2.8	1.1 5.1	2.0 9.3	1.2 5.6	18.5 86.4	2.8 13.1	21.4 100.0	0.8 -

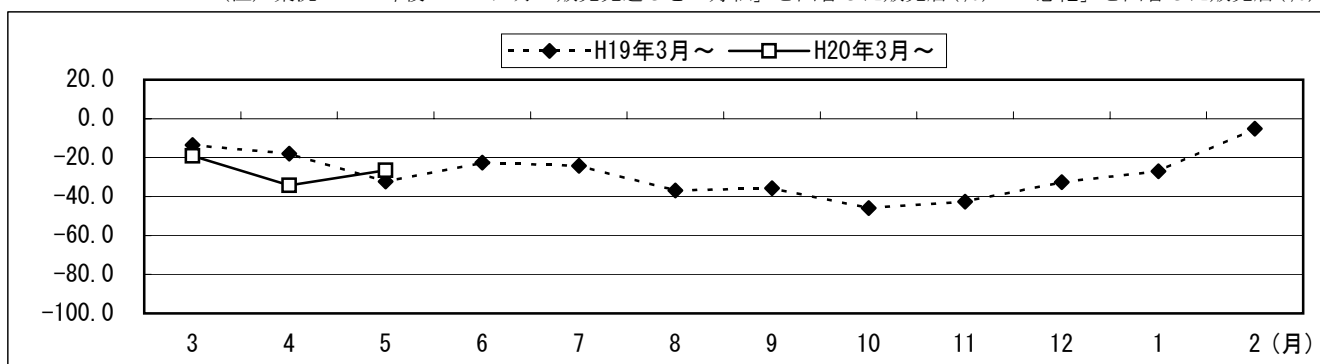
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成20年5月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	3.4	7.4	0.6	1.9	0.6	0.9	1.8	1.1	17.7	
	前月比(%)	45.9	67.9	75.0	67.9	85.7	112.5	100.0	73.3	66.3	
	前年同月比(%)	100.0	113.8	85.7	118.8	150.0	128.6	120.0	91.7	110.6	
在庫	本月(台)	14.9	16.2	3.1	5.5	3.1	3.4	5.4	1.8	53.4	
	前月比(%)	94.3	103.2	96.9	94.8	96.9	94.4	98.2	90.0	97.3	
	前年同月比(%)	88.2	108.0	86.1	96.5	86.1	81.0	128.6	105.9	97.3	
在庫率	在庫/販売(倍)	3.5	2.3	5.2	2.9	5.2	3.1	2.7	1.5	2.9	
仕入：1店当たり 17.7台		在庫：1店当たり 53.4台		在庫率：2.9倍							

4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成20年5月

【北海道・東北】

- 自転車及び部修ともにほどほどの売上げの月であった。来店お客さんで通勤に使用するが、どんな自転車が良いか相談に見える方が増えてきている。明るい見通しの感がある。ユーザーとの接点をベストな対応を考え実行したい。（北海道）
- 最近何か変だなと思うこと。高級外車に乗って来て「1万円以下の自転車ありませんか？」というお客様。ファッションにかなりお金をかけているが、サビだらけでポンコツの自転車を愛用している女性。9800円の自転車で7900円の子供乗せをつけてる人。スーパーから買ってきたばかりの自転車に「空気入れて!」と来る近所の人。サドルがベタついて「スカートが汚れたので弁償してくれ」という客etc…。(宮城県)

- 前月のレポートの中に、タイヤのチューブ交換の価格が「組合で決められている」と表現された記述がありました。今の時代にまだこんなことがと驚いています。我県でも10年ほど前に「組合で決まったパンク修理代だからどこでも同じ」とお客様にいった組合員がいて、県組合全体が大変迷惑した事件がありました。今後決して書いたり、声に出したりしないで下さい。業界全体が疑われます。当店スポーツ車の入門クラスの販売が急増しています。楽しみ方もセットでお渡しして大事にしてゆきたいものです。(福島県)
- ガソリン高、物価高、年金問題等、悪条件が重なっている中、自転車や電動自転車、スクーター等に乗る人が増えるかと期待しましたが、今のところ購買につながることはあまりありません。(福島県)

【北関東】

- 今月は台数も伸びず、価格帯も2万円以下が多かった。近頃電話での問合せが多い。忙しい時など当店にはまったく販売利益に関係ないので、チョッとモヤモヤしながら対応している。まあ自転車業界に少しでも貢献できればいいか…。(茨城県)
- GW前にチラシを入れたが、5月はさっぱりでした。修理も少なく意気消沈。ボーナスも見込める状況ではないし…。ガソリン高騰、CO2削減、もっとエコ意識と健康増進を考えて自転車に乗ろうよ!と訴えたい。(栃木県)

【南関東】

- 面倒な修理が多い月だった。一時は10台以上預かりの日が何日かあった。修理に関しては速攻で直す主義なので少し気が重かった。ただ面倒な修理ほど終わった時の達成感と、またひとつ勉強になったと毎回思う。(千葉県)
- 完成車の売上台数は相変わらずあまりよくないが、6月から交通ルールが厳しくなるとのことで、ライト、ヘルメット(子供用)等のパーツがよく売れた月でした。(東京都)
- 区内に大型自転車店がまたまた開業した。店内には500台もあろう自転車。その中には各メーカー車もあり、値も当店では考えられない価格である。時代が変わるといえるのか、買う人がいるからできるというのか考えられない時代になりました。タイヤ交換1500円、パンク500円のチラシを見れば、私がお店にあれば少々遠方でも行くでしょう。商店会がだめなのは時代にそぐわないと見下されている。自転車商もただ見ているだけでなく、組合、各支部、個人が本当に考える時が来たと思います。(東京都)
- 学校からのお知らせで、BAA付き、TSマークを付けましょうと書いてあったとお客からいわれました。当店はTSマークを全部付けて出しておりますので、そのむねをお伝えしましたが、今は追い風になって地域のお店が見直される時期だと思います。地域のみなさまに必要なとされるお店にがんばりましょう。(東京都)
- お店によって「スポーツ系」「一般車系」「混在系」の商品スタイルがあるかと思っています。当店においては、「スポーツ」→「混在」というようにシフトしてきています。このままの勢いでいったら、「一般車系」のお店になるのかなと思っています。もう一度戦略を考え直さないといけません。(東京都)
- 5月のB社新車発表会は、現行車種の改良品が大半だったので新鮮さはなかったが、新色に目を引くものがいくつかあった。特にレッド系で良いものがあり、店内に展示した際の反応が楽しみ。5月は不振を極めたので、これが何らかのきっかけになってくれれば。(東京都)
- 品物の値上がりで自転車までまわらないのか? 当店は敬遠されているのか? 5月は仲間の店が閉店した。かなりショックであり、当店も先行きが見えなく不安である。(東京都)
- 低価格車の販売に頼らなければ生き残れない、そんな時代になって来ました。しかし、そんな自転車も今年3月に値上げ、そして4月に2回目、5月にさらに値上げで一体何時まで続くのか心配です。小売店の販売が少なくなっている時に、どのような販売すればよろしいのでしょうか。(神奈川県)

【北 陸】

- ホーム車販売順調でしたが、子供車、幼児車はホームセンターに流れました。ガソリンの大幅値上げとなり、自転車、電動アシスト車に消費者の意向がたかまり、自転車専門店に期待されることを熱望しております。アフターサービスに注力し信頼度をあげていくことをめざしたく心掛けております。(新潟県)
- 春の立上りが悪く、先行きかなり心配していたが、今月はスポーツを中心に動いてくれた。世の中の不景気風が今後の動きに影響を与えそうで気が抜けない。やっと動き出した遅い雪国の商売だが、スポーツ車はすでに“完売”が相次ぎ、やりにくい業界だ。(新潟県)
- ガソリン高のためか、自転車通勤に切り替える人が目立ってきた。当店にて購入希望される場合、取扱いできないメーカーを希望されると閉口してしまう。売りのがしも多いが、メーカーのノルマ(取引条件)を考えると仕方のないことだが。(新潟県)
- 最近のコメントの中でタイヤ・チューブ等の値段の話がチョコチョコ出ているので、当店の例を書いておきます。チューブ交換、前2,300円・後2,800円、タイヤチューブは3ランク置いています。A…前4,300円・後4,800円、B…前4,000円・後4,500円。C…前3,500円・後4,000円です。Cが1番の売れ筋です。スーパー等で買った自転車では、これが値段の限界かなとも思っています。この状態がいいとはまったく思いませんが…。(財)自転車産業振興協会様、本来の主旨とは違いますがもしも、オマケ的にこの調査システムを利用して、パンク代、タイヤ・チューブ代のアンケート調査をしてもらえると参考になると思うのですが、いかがでしょうか? それにしてもこういう調査は本来全国の小売組合がひとつになつてすべきことだとも思うのですが…。(富山県)
- 各メーカーのサイクルが中国製のためか、北陸の気候には錆が早く品質が非常に落ちた。お客様の信用がなくなると心配しています。ステンレスでも錆びるしメッキの部品は半年で錆びてしまう。(福井県)

【中 部】

- 地元で6月1日にヒルクライム大会があったために修理、新車販売とも忙しい毎日でした。今月も新車販売はクロス、ロード系ばかりでした。最近ひと昔前のMTB、ロードの修理を持ち込まれることが多くなりました。今の規格と違う部品が使用されているケースが多く、部品探しやら手配に時間がかかる割に工賃をあまり請求出来ないことがある。他店では修理工賃をどう設定しているか教えてください。(山梨県)

- 5月は雨が多く大変でしたが、ゴルフ大会の景品が4台あるなど販売はまあまあでした。相変わらず子供用のヘルメットは売れています。(山梨県)
- ガソリンが上がっているので自転車に乗ろうという声は聞こえてくるが、新車販売に即結びつくことは数少ない。家にある古い自転車を修理する人は多少増えたように思う。(長野県)
- B Sの新車発表会を見に行きましたが、シティ車は少なく子供車良かった。(岐阜県)
- 最近スポーツ車(ロードやクロスバイク)を見に来られ、購入される方がとても増えています。店頭在庫の動きも良くとてもいいのですが、この自転車ブームが一過性のものにならないといいのですが…。これからはサイクルライフの普及に力を入れたいと思います。(岐阜県)
- 修理、販売とも普通でしたが、ヘルメット、後子供のせのしっかりしたものが売れました。(愛知県)
- 廉価車売行き多数。卸価の値上りにより、廉価車を¥10,000を超えた値付に販売押えられた感じあり。ホームセンター等のチラシによる廉売攻勢相変わらず。小売店の仕入価では如何ともできず。(愛知県)
- ガソリン高のため、使用しないで眠っていた自転車の修理が増えてきました。(愛知県)
- 中国人の通勤用で台数は伸びたが、他の販売台数は低下の傾向にあり。修理も少なくなり、何か対策をとらないと…。カタログ販売で最近赤字を出すようになりました。メーカーさん新しいカタログで価格が上がるなら先に言ってほしいものです。先月(5月)の子供車2台、幼児車1台仕入より安く売りました(去年の9月も2台ありました)。(愛知県)

【京阪神】

- 今月は¥10,000~¥15,000ほどの車輦を見にこられたお客様が、細かく説明をすることでプラス5,000~10,000円の自転車が思ったより売れた。(京都府)
- 今年は全体的に値上げの年なのが影響があり、大人用サイクルが昨年にくらべ少ないです。しかし子供には買うというか、お金をかけるようです。ヘルメットでも2人で8,000円しても簡単に買って帰られます。その反面、大人車の中古車を探していたりと、なんだか不思議な年です。あと、家にずっとおいてあるバイクの修理などが本当にたくさんありました。ガソリンの値上げの影響ですかね!(京都府)
- 入荷のたびに完成車、パーツ値上げ、在庫分との価格訂正に迷います。皆さんどうしてますか?修理料金も上げたいのですが少ないのでちゅうちょしています。今月は修理、部品の価格改訂を思い切って実施したいと思います。(大阪府)

【近畿】

- 自転車組合の理事会や総会、またサイクリング協会の理事会、体育協会の総会への出席で雑用におわれた。今月は安価自転車も売れなく、修理も少なく、暇な日々をすごした。(三重県)
- ガソリンが大幅に値上げになり、経費の面ではマイナス要因ですが、申し訳ないことに6月に入って急に二輪界に追い風が吹いているように当店でも感じられます。特に通勤のご主人、パートの奥様、スポーツからママチャリ、新車、中古車、修理含め、自転車を見直されているムードです。この追い風に乗って拡販をはかりたいものです。(滋賀県)

【中国・四国】

- ガソリンがよいよ175円になり、自転車やオートバイに目が向いて来たような気がするが、お客様のほしがるものは安いものが基本で、いいものでない。新車は売れてないが、相変わらず修理は増えている。(鳥取県)
- ついにガソリン代が170円!!都会では車をやめて電動自転車にかえた企業もあると聞く。が、都会と田舎の格差はこの業界にもはっきりとみられるようで、変化の動きがまったく見えない。今回は2~3月の販売見通しを願いをこめて横ばいにした。せめて横ばいの状態くらいキープしたい。(山口県)
- この5月、クロスバイクなどスポーツ系がいつになく動いたようでした。しかし、これはガソリン価格とは関係のないお客様ばかりでした。ガソリン価格のことで自転車に乗り替えようと思っている方々があまり目立って来ていないのはなぜか、と考えることが多い5月でありました。(徳島県)
- 初めてスポーツ車を購入される方が多く、車種選びで苦労しましたがやりがいはあります。その後満足して乗られてるかとても気になります。試乗車を増やせば良いのですが、現状では厳しいです。(高知県)

【九州】

- 5万円~10万円くらいのスポーツ車を求めるお客様がふえています。カラーバリエーションをそろえてほしい。(熊本県)
- 商品の動きは普通で大体前年度並の実績であった。月末に行われたトライアスロン大会に備えて、参加者の車の整備やグッズの手配等手数が多かったが、時を迎えてメーカー並卸商も手配よろしくスムーズに入荷出来たことは幸いであった。最近市況の低迷が進むに連れて同業者間の格差がさらに広がって来たようである。シャッターとまではいかないが開店休業の状況が多く見られ、誠に心もとなく不安を感じる。ここに来て一段落したようで6月~8月が問題である。梅雨と大々的に報道される諸物価の高騰で、どんな商況が生まれるか頭の痛い季節である(インターネットによる情報収集と販売を手がけている)。(熊本県)
- 自転車販売の割合としては、やはりホーム車が多い。スポーツ系に関しては、完成車の販売数はあまりなかったが、部品、用品の販売が増え、ロードバイクの中古車も動き、良い傾向が続いている。消費者の自転車購入時の選択の条件は、「色」というのは相変わらず多いが、低価格帯は別として品質の良いもの、性能を考慮することが増えているようだ。(大分県)
- 一般車の販売は落ちこんだままでしたが、スポーツ系のパーツ売上等が多くカバーできました。(宮崎県)
- 京都の方がタイヤ、チューブ前後で10,300円組合価格との件ですが、鹿児島は組合はありません。当店は26吋で前後とも3,000円です。ホームセンターでは1,500前後タチで取付料、前1,000円・後1,500円でやっています。業種はちがいますが、1,000円の理容店がふえてから、組合員の理容店がさっぱり客が減って大変なようです。一度離れたお客さんを呼び戻すのは大変だと思います。そうなるからは組合は無力に等しいと思います。価格差以上か同等のサービスがあれば、お客さんも納得すると思います。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成20年5月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	1.7	1.4	4.8	11.4	5.1	9.5	0.0	0.0	4.3	0.5	0.7	3.4	1.7	6.0	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	9.4	6.4	11.6	16.0	17.0	19.5	15.9	22.8	18.5	3.7	2.0	0.6	10.0	8.4	12.5	2.8	2.1	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	7.7	6.2	10.9	12.1	15.5	14.0	27.0	20.8	21.7	12.1	16.9	12.6	25.0	26.5	39.3	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	8.5	8.3	10.0	14.6	12.7	13.4	7.9	5.0	9.8	18.9	15.0	16.7	41.7	37.3	25.0	2.8	1.1	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	8.9	7.3	10.5	9.1	9.0	6.9	7.9	3.0	6.5	26.3	24.3	25.9	20.0	19.3	17.9	5.6	8.5	2.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	13.0	12.6	11.1	10.7	12.0	13.3	0.0	10.9	9.8	27.9	35.2	37.4	1.7	2.4	0.0	2.8	8.5	1.2	1.5	3.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	13.8	9.9	13.0	10.3	11.6	10.0	7.9	10.9	6.5	7.9	4.0	2.3	0.0	0.0	0.0	7.5	8.5	13.4	1.0	1.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	8.7	10.0	8.0	6.8	6.8	5.1	6.3	5.0	5.4	1.6	1.7	1.1	0.0	0.0	0.0	1.9	6.4	8.5	2.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	11.8	13.5	9.5	3.6	7.0	3.8	4.8	3.0	2.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	10.6	9.8	2.5	5.5	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	6.5	9.8	3.6	1.0	1.8	1.8	1.6	5.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	8.5	7.3	4.0	11.0	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	7.2	13.2	6.4	2.5	1.1	1.7	4.8	3.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.8	16.0	13.4	19.2	17.0	18.3	0.8	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	2.7	1.6	0.5	1.9	0.5	1.1	7.9	4.0	5.4	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	11.7	20.7	21.2	13.7	17.6	7.3	3.9	18.8	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	3.2	3.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	8.5	6.1	16.2	22.0	17.0	69.9	74.0	65.8	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.0	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	9.6	6.1	32.3	23.6	33.3	22.0	22.1	15.4	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	5.6	11.5	6.5	5.0	7.3	3.8	18.5	21.6	13.5	4.3	3.6	8.2	4.5	3.3	0.0	35.3	39.5	21.9	31.0	25.0	28.9	2.2	1.9	2.2	
シルバー系	62.0	75.9	67.5	52.5	62.2	51.9	29.6	18.9	27.0	2.1	1.8	4.1	0.0	10.0	3.8	11.8	7.9	18.8	14.3	12.5	11.1	54.3	45.3	40.0	
ホワイト系	5.6	1.1	6.5	2.5	1.2	3.8	18.5	16.2	21.6	4.3	5.4	6.1	0.0	3.3	0.0	5.9	10.5	15.6	21.4	22.9	20.0	4.3	1.9	2.2	
ブルー系	12.7	6.9	11.7	11.3	13.4	22.8	3.7	8.1	8.1	63.8	57.1	57.1	50.0	43.3	38.5	14.7	23.7	12.5	14.3	22.9	15.6	17.4	24.5	31.1	
パープル系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
レッド系	5.6	2.3	1.3	8.8	3.7	3.8	11.1	18.9	13.5	2.1	1.8	4.1	4.5	6.7	3.8	8.8	5.3	6.3	4.8	4.2	6.7	0.0	3.8	2.2	
グリーン系	2.8	0.0	3.9	7.5	1.2	1.3	7.4	2.7	10.8	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	2.4	0.0	4.4	6.5	5.7	11.1	
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	5.4	2.7	0.0	1.8	0.0	9.1	3.3	3.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	2.5	1.2	0.0	0.0	5.4	0.0	2.1	5.4	2.0	0.0	3.3	3.8	0.0	0.0	3.1	0.0	2.1	0.0	2.2	1.9	0.0	
ピンク系	1.4	0.0	1.3	5.0	3.7	3.8	0.0	0.0	2.7	8.5	7.1	2.0	18.2	16.7	30.8	0.0	0.0	0.0	2.4	2.1	0.0	2.2	0.0	2.2	
2色以上・その他	4.2	2.3	1.3	5.0	4.9	5.1	7.4	2.7	0.0	12.8	14.3	16.3	13.6	10.0	15.4	20.6	10.5	18.8	7.1	8.3	13.3	8.7	15.1	6.7	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	6.4	60.6	33.0	-26.6
前月	6.3	53.1	40.6	-34.3

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成20年5月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	5.5	6.2	15.2	20.8	8.7	19.5	0.0	0.0	1.8	4.9	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0
10,001～13,000円	9.7	12.0	9.0	11.7	0.0	0.0	3.7	5.6	4.5	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	28.1	14.8	21.9	17.9	0.0	0.0	14.7	32.1	49.1	39.5	0.0	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	17.5	20.7	23.5	15.5	30.4	36.6	20.9	20.2	33.6	32.1	4.8	1.7	0.0	3.6	0.0	0.0
20,001～23,000円	5.1	5.9	3.6	5.5	6.5	2.4	38.2	22.3	8.2	12.3	9.5	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	8.3	8.7	4.6	4.2	28.3	29.3	22.0	19.2	2.7	0.0	2.4	10.2	4.3	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	4.6	7.0	8.2	11.1	8.7	4.9	0.5	0.7	0.0	0.0	33.3	18.6	21.7	25.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	5.1	5.0	9.0	10.6	8.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	8.5	13.0	7.1	0.0	0.0
33,001～37,000円	6.5	9.0	1.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	3.4	4.3	10.7	0.0	0.0
37,001～40,000円	4.6	3.9	0.8	0.1	2.2	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	13.6	4.3	10.7	0.0	0.0
40,001～50,000円	4.1	5.6	0.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	16.9	21.7	10.7	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.9	1.1	1.8	0.9	4.3	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	6.8	17.4	7.1	9.5	13.0
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	1.7	13.0	3.6	76.2	73.9
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	17.9	14.3	13.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	7.8	12.3	12.6	13.4	13.0	9.8	12.6	8.7	6.4	7.4	21.4	25.4	21.7	10.7	19.0	4.3
シルバー系	32.7	38.9	47.2	51.8	34.8	24.4	3.7	3.5	7.3	2.5	21.4	30.5	8.7	28.6	38.1	30.4
ホワイト系	11.1	10.9	6.7	5.2	4.3	9.8	7.9	4.5	9.1	4.9	16.7	16.9	13.0	25.0	4.8	8.7
ブルー系	16.1	17.6	6.2	7.0	10.9	26.8	46.6	56.1	34.5	37.0	23.8	16.9	26.1	14.3	4.8	13.0
パープル系	0.0	0.0	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	7.8	7.6	10.3	8.1	17.4	12.2	9.4	13.6	12.7	12.3	0.0	3.4	13.0	7.1	4.8	4.3
グリーン系	11.5	3.1	2.1	2.6	10.9	9.8	7.3	4.2	4.5	1.2	7.1	3.4	17.4	7.1	19.0	13.0
イエロー系	1.4	1.1	0.3	0.3	2.2	0.0	0.0	0.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7
オレンジ系	2.8	4.2	4.1	3.7	0.0	7.3	2.6	2.4	1.8	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.9	0.3	3.1	3.4	2.2	0.0	9.9	5.6	20.9	33.3	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0
2色以上・その他	7.8	3.9	5.4	4.0	4.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	9.5	3.4	0.0	3.6	9.5	17.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0